

木津川市社会教育委員会 開催結果要旨

会議名	令和6年度 第5回 木津川市社会教育委員会						
日時	令和6年12月17日(火) 13時30分~14時35分まで		場所	市役所 庁舎第2北別館			
出席者	委員	■高原 和子 ■木村 勝 ■三上 かず子 ■花田 康子 ■三谷 博之 ■橋本 京子 ■井上 若菜 ■渡邊 素子 ■藤澤 正典 ■今井 清美 ■石田 康二 ■芝原 昌代 ■新谷 涼太朗 ■中川 翔郎		※ □:欠席者			
	事務局	中島課長、藤田課長補佐、堀係長					
1. 開会							
高原委員長から開会にあたり挨拶があった。							
2. 議題							
①全国社会教育研究大会茨城大会の報告について							
10/24、25に茨城県水戸市で開催された全国大会について、出席された木村副委員長、今井委員から講演及び分科会等についての感想の報告があった。							
②山城地方社会教育委員連絡協議会研修会について							
来年1/17にアスピアで開催される研修会について、最終確認を行った。							
今回、開催地のため、次の役割があたっている。							
<ul style="list-style-type: none"> ・全体会司会 三上副委員長 ・開会行事の趣旨説明 高原委員長 ・受付係 木村副委員長、橋本委員、今井委員、藤澤委員 ・駐車場係 石田委員、藤田 							
12/20に山城の役員会があり、その中で来年度の山城の研修会について、次のとおり説明を受けた。							
来年度の府の研究大会については、山城が当番となることから、11月21日(金)に京田辺市において、府の研究大会と山城の研修会を兼ねて行うようである。							
③部会(計画実践部会・施設運営部会)からの報告について							
両部会共に4回目の部会を開催し、協議内容について、各部会長から報告があった。							
◎ 計画実践部会 11月21日(木) 本庁にて開催							
今年度の計画部会は、放課後子ども教室と地域学校協働本部について、状況の把握等に努めており、社会教育課の担当者から状況の説明を受けた。							
<ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室については、夏場は暑く中止が続いたが大体計画どおり進んでいる。 ・新たに恭仁小学校を開設する件については、来年度の開設も期待されたが、最終的に来年度 							

の開設は見合わせこととなり、令和8年度開設に向けて進めていく。

・地域学校協働本部については、府の研修の参加者が30名あり、その報告があった。

・加茂小学校の見守りボランティアが集まらない。

・全国公民館研修大会奈良大会について、参加した係長から報告があった。

・生涯学習推進計画の検証について、どのようにしていくのか事務局から説明があり、今後検討していく必要がある。

◎ 施設運営部会 11月14日(木) 南加茂台公民館にて開催

南加茂台公民館の状況について、館長から説明があった。元教育部長ということで、生涯学習について良く知っておられ、一生懸命やっておられるという印象を受けた。

・駐車場が足りないと痛切に言っておられた。

・公民館サークル連合会も高齢化が進み、役員のなり手がいないようである。

・その他、加茂少年少女合唱団の事務局も担っておられ、忙しそうである。

・生涯学習を進めていくにあたり、公民館がここしかないというのは、どうなのかと思った。

石田委員の報告書を基に石田委員から次のとおり補足の説明があった。

人口8万人近い市であるにも関わらず、社会教育法20条に基づく公民館が1箇所しかない。これで社会教育が十分にできているのか疑問に感じた。行財政が厳しいのは理解できるが、公民館は、学んで、集って、連携を図る住民にとっては、日常生活を高める施設だと思っている。このような拠点がないということは、社会教育の脆弱化に繋がるのではないかと感じた。

南加茂台公民館については、駐車場が少ないために、生涯学習を希望されている市民が受講できない、断らざるを得ないという状況は、とても残念に感じたので、よろしく検討をお願いしたい。

(委員)

公民館法に基づく公民館事業ということを詳しく理解していないが、市民からすると公民館事業であれ何であれ、生涯学習を身近に気楽に受けたいという思いがあると思う。それに対してどのようなサービスを提供していくのか。旧町単位で指定管理として、それぞれやっておられる。市として、市民に学習機会を提供するというのが大事なのかと思う。木津川市に魅力を感じて転居して来られた方もおられるので、そういう魅力を提供するようなきっかけ作りが必要である。文化財等のネタ的には沢山あるので、どのようにソフト面でサービス提供していくのかが課題だと思うので、その辺りの取り組みに力を入れていただきたいと思っている。

(事務局)

市内に公民館がひとつしかないということについては、公民館条例ではふたつあり、南加茂台公民館以外に瓶原に公民館がある。公民館というのは、社会教育法の20条で規定されており、市町村の区域に限らず、一定の地域の社会教育に資する施設として設置されるものである。

南加茂台公民館については、労働者住宅協会が開発にあたり、その地域の拠点として整備をされたため、徒歩圏内の方や公共交通で来られる方を想定しており、駐車場の台数が今のようにになっている。駐車場問題に関しては、既に周辺に住宅が立地しており、近くでなければ意味がないので、今後、近辺に公共施設の空き家ができるという状況がなければ、直ちに拡幅するというのは難しい。

人口8万人で公民館がふたつしかないということであるが、生涯学習活動については、必ずしも公民館しかできないという訳ではなく、木津川市であれば、山城では総合文化センター、加茂は文化センター、木津では交流会館が3館あり、8万人の人口のまちで舞台装置を備えたホールが3箇所もあるまちは、なかなかないと思う。それぞれのまちで、それぞれ特色のある生涯学習活動が展開されていて、強みもあれば弱みもあるというのが現状である。今後、将来的にどうしていくのか。ホール3館を維持していくのか。それとも、もう少し市民が使い易い貸し会議室を多く備えた施設に統合・新設していくかという流れになるのか、十分住民のニーズを聞いた上で議論を重ねて検討していく必要があると思っている。

3.その他

次回会議の日程調整を行い、2月27日（木）午後1時30分から開催することになった。

4.閉会

三上副委員長から閉会の挨拶があった。

以上

その他特記事項	なし
---------	----